

令和 元年度

6月例会

さきがけ

“魁!!” 市政塾

日時:6月27日(木)19時00分~21時00分

場所:岡崎商工会議所大ホール

担当委員会:創生委員会

参加者数:100名



【例会内容】

本例会では、「“魁(さきがけ)!!”市政塾」と題し、内田康宏岡崎市長を講師にお迎えして行いました。市のトップから、市政に対するお考えや想いを直接聞くことにより、我々岡崎 YEG のメンバーが、岡崎市に対してどのように関わることができるかを考えることを目的とし、ご講演だけでなく、少しでも掘り下げたお話が伺えるように、メンバーが数名登壇し、市長と対話をする時間を設けました。

前半は、内田市長より、乙川リバーフロント地区や東岡崎駅北東街区の QURUWA 戦略をはじめ、龍北総合運動場や JR 岡崎駅周辺、アウトレットモール等、現在、進行中の各種事業について、幅広くご説明いただき、その想いを伝えていただきました。

後半では、鈴木潤君、米津ナオ君、小林正和君、および創生委員会から渡辺英二君(司会)、深田賢之君の計5名が登壇し、対話形式で内田市長に直接質問をしました。

- ①オトリバーサイドテラス周辺の発展計画について
- ②今後の都市機能維持のためのコンパクトシティ化として構想・計画やスケジュールについて
- ③岡崎市の渋滞に対する意識と対策案について
- ④観光客に対する“おもてなし”を岡崎市民に意識付けるような方策について
- ⑤観光に関して岡崎市の近隣地域とのつながりについて
- ⑥様々な施設について地元企業を優遇する施策について
- ⑦岡崎の名物八丁味噌を使っての小学校給食を増やす等名物を使った食育に対する取り組みについて

上記のような質問に対し、内田市長もざっくばらんに気持ちよく語っていただきました。参加したメンバーは、通常の講演では味わえない臨場感から、様々な事を感じ取ることができました。

YEG メンバーによる感想は、創生委員会でもまとめ、後日、内田市長へ御礼のご挨拶と共に報告書として提出致しました。市長からは、今後もいろいろな施策に対し、経営者団体としてアイデアや協力の要望をいただき、岡崎 YEG に対する期待が感じられました。



【委員長所感】 創生委員会 委員長 松本展和

内田市長は、いろいろなどころでご講演されているかと思いますが、今回は、青年部ならではの内容にしたいとの委員会の想いで準備を進め、対話形式の時間をメインに設営しました。メンバーの感想用紙の内容や、例会終了後の意見から、その想いは達成できたのではないかと感じております。そして、参加メンバーは、岡崎市のトップから市政に関するお話を直接聞くことにより、岡崎市に対してどのように関わることができるかを考えるきっかけになったと思います。

例会の設営については、創生委員会のメンバー以外の方の協力もあり、非常によい効果が出たと感じております。

また、登壇者だけでなく、参加メンバーの感想用紙記入と、その後の感想発表により、その想いを例会の成果につなげることができたと感じております。

内田市長に後日、例会のお礼とアンケートのご報告に伺った際には、我々岡崎 YEG に対して良い印象を持っていただけ、今後につなげていければと感じました。